

(4)三條市立第四中学校の取組

五十嵐 一浩 (三條市立第四中学校 教頭)

- 1.本校の防災教育が目指していることを説明します。目的は第一に「自らの命は自らが守るという意識と技能の育成」にあります。第二は「防災を学びながら、同時に地域を理解し、地域に誇りを持ち、地域を愛し、地域に生きる子どもたちを育てる」ことにあります。校区は洪水多発地帯ですが、一方で豊かな水の恵みにより、稲作、地場産業が定着した地域でもあります。こういった事実を踏まえ、3年間で完結する防災のカリキュラムを昨年度作成いたしました。(参照：資料 3-4-2)
- 2.防災教育の校内体制について説明します。本校では防災教育を推進するにあたり、防災教育推進教師を公務文章上に位置づけました。そして、その職員にリーダー役を任せました。さらにリーダーを補佐する防災教育推進委員会を組織し、そのメンバーは各学年から一人ずつ、そして、教頭が入りました。定例の委員会は、週一回行っています。ここでは推進教師が中心となって防災の授業案の検討や、避難訓練の打合せ、防災マップ作成の打合せなどを行っております。不定期ではありますが、外部から指導者をお招きし、アドバイスなどもいただいております。また、校区の小学校の防災教育担当者と打ち合わせる会も設定しておりますが、これは当初から意図して設けたわけではありません。合同の防災訓練を行うという中で必然的に生まれたものでしたが、結果としては大変良い会ができたなど実感しております。
- 3.小中合同防災訓練の実施について説明します。昨年度、本校では学校を中核とした地域・保護者・行政・関係諸団体と連携した洪水災害を想定した防災訓練を実施しました。洪水ということを想定した避難訓練は様々な手段を使って探しましたが、他には例があまりありませんでした。そこで自分たちで考えながらの実践となりましたが、まさに一年目は手探りの状態で進めていきました。(参照：資料 3-4-2)
- 4.今年度はさらに校区内の3つの小学校と一体となって取り組むこととなりました。今年度の防災訓練は2014年の10月15日に実施しました。午前中には防災技能訓練として、本校に自衛隊の方に来ていただきました。各小学校にはそ



実践3 地域ぐるみの防災教育(避難訓練)の取組

第四中学校の取組

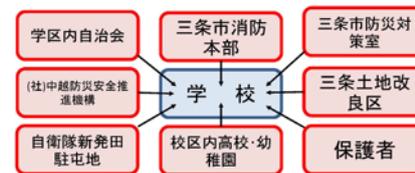
1 目的
・洪水から命を守る意識と技能の育成
・水の恩恵～郷土を愛する心の醸成～
三條市 日本三大鯉治 日本三大楠木地
越後平野の稲作 河川交通の要衝の地

2 防災教育の校内体制



3 小中合同防災訓練の実施

- ・平成25年度 中学校で洪水災害を想定した防災訓練を実施
- ・平成26年度 中学校校区内3小学校・1中学校合同の洪水災害を想定した防災訓練を実施



4 防災訓練の内容

(1)実施日 平成26年10月15日(水)

(2)実施内容 午前の部 防災技能訓練
午後の部 洪水想定避難訓練

それぞれの関係機関が技能講習を行いました。本校では災害時の機材の使い方や、簡単な救命技能などを教えていただきました。そして、午後は校区内の全児童・生徒をいったん帰宅させ、市の防災無線を合図に市が指定した避難所へ小中学生が集団となって避難することとしました。資料の写真はその様子です。先頭が中学生、間に小学生が入って、一番後ろに中学生が歩いているところです。その後、地域の方に講師になっていただきながら、地域の危険箇所をまわっていきました。実施したあと、数多くの課題ができましたが、訓練の意義そのものは各団体の方々から高く評価していただきました。

5.このような本校の取組の成果を、検証するということが大変難しいのですが、それは意外な形で機会を得ることができました。2014年の7月9日、三条市は大雨洪水警報が発令されて、当校区は各地で冠水するなどの状況が起きました。三条市は全学校が休校となりました。結果として、大きな被害には至りませんでした。当校の防災教育の成果を確認する良い機会となりました。休校となりましたが、その翌日登校してきた生徒に、一斉にアンケート調査を実施しました。その結果、大雨に対して何らかの行動をとった生徒は約75%、その他22%の生徒は行動こそとらなかったものの、情報を収集し、自己判断の上で待機したというものでした。私たちとしてはこの子どもたちの行動に満足している一方、100%の生徒がすぐに行動できなかったという反省点もあります。当校の防災教育は本当にまだ始まったばかりです。今後、より防災教育を推し進めていきたいと考えております。

5 防災訓練の成果

平成26年7月9日(水)大雨洪水警報 三条市内小中学生臨時休校
「その時生徒は？」

- 冠水した道路を通行しようとした人に注意した。
- 家に誰もいなかったので祖母の家に避難した。
- ラジオで情報を得た。
- 市のHPを見て状況を確認した。
- 避難を想定して精密機械類は2階に上げた。
- 家族で決めていた緊急時の連絡方法で安否を確認した。
- 避難道具を準備した。

..... 避難行動を取った生徒 約75%
その他 32% 情報を理解し行動は早いと判断した

学校名	学年	調査項目	結果
〇〇小	1年	1. 防災教育の実施状況	実施済み
〇〇小	2年	2. 避難行動の有無	約75%
〇〇小	3年	3. 情報収集の有無	約22%
〇〇小	4年	4. 自己判断の有無	約10%
〇〇小	5年	5. 待機した生徒の割合	約15%
〇〇小	6年	6. 避難行動の早さ	約30%

防災訓練振り返りシート

訓練の振り返りシート

訓練の振り返りシート

訓練の振り返りシート